R1 事業名 スポーツ推進委員活動事業 事業コード 421 基本目標 基本施策 実施施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 生涯現役で生涯青春のまち 生涯スポーツの推進 <u>336</u> 部署名 終了年度 生涯学習・スポーツ課 9999 スポーツ推進委員(地区推薦および公募、任期2年・定員35名)を各種研修等に派遣、資質向上を図り、スポーツに関する助 言・指導の体制を整備し、生涯スポーツの振興を図る。 目的 概要 ニュースポーツ教室・出前講座の開催実施や、各種イベントに際し主催者とともに協働する。 PJ4Z(盐 画 スポーツ基本法第32条 法令根拠 現在 市直営 内容 活動指標 H28(2016) H29(2017) 指標名 単位 年度 H30(2018) R1(2019) R2(2020) 出前講座開講回数・ニュースポーツ教室開催回 目標値 25 40 25 実績値 27 29 29 成果指標 指標名 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 出前講座・ニュースポーツ教室参加人数 1,090 1,090 450 450 DO(実施 実績値 488 546 817 現在の参加人数を維持する 達成率 44.8 50.1 181.6 計算 根拠 実数値 ランク С С Α 事正規職員 会計 ·般会計 0.6 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 0 経費区分 物件費 ※所要時間 0

区分

予算額

決算額

H28(2016)

2,492

2,281

H29(2017)

1,790

1,425

H30(2018)

1,854

1,754

【単位:千円】

R2(2020)

1,791

補助金等名称

R1(2019)

1, 198

	必要	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	教室や講座の開催に多くの市民が参加している。
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	地域で手軽に出来るスポーツ振興のためには、市が委嘱しているスポーツ推進委員の果たす役割は大きい。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
CI		ない	根拠	
OTEOK(評価)		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事第	ある場合、当該事業の統 の会は可能ですか
価)		ない	根拠	·
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	報酬、研修費、県等への負担金が主な内容であり、削減の余地はない。
	有効:	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。	根拠	教室参加者の負担増等による。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	教室や講座の広報活動やニュースポーツ用品の充実による成果向上。

A C		
İ	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
Ň	スポーツ推進委員によるニュースポーツ教室や出前講座 を継続することにより、生涯スポーツの裾野を広げてい 令 われ 元 年 度 取 組 み	スポーツ推進委員によるニュースポーツ教室や出前講座 を継続することにより、生涯スポーツの裾野を広げてい きたい。 令 和 2 年度 計 画

【提案型市民主役事業実施】 不可能											
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)						
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能						
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施						

R1 事業名 全国大会参加支援事業 事業コード 429 基本目標 基本施策 実施施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 子どもがいきいきと過ごすまち スポーツ環境の充実 324 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 9999 目的 全国大会等に出場する選手を顕彰することで、競技力向上を目指すとともに、出場者の財政負担の軽減を図る。 ①中学生以下に限り、北陸大会以上の地区大会等に出場する選手、監督、コーチ、トレーナー等に対し5千円を交付する。 (ただし、団体競技・種目にあっては1競技20人分を限度とする。) ②国民体育大会、全国大会等に出場する選手、監督、コーチ、トレーナー等に対し8千円を交付する。(ただし、団体競技・種目にあっては1競技20人分を限度とする。) ③海外大会・遠征等に参加する選手、監督、コーチ、トレーナー等に対し1人30千円または20千円を交付する。 ④全国高等学校甲子園大会は50万円、全国高等学校駅伝大会は20万円を出場するチームに交付する。 ※中体連等が主催の北信越、全国中学校体育大会参加については、学校教育課対応につき対象外 概要 PLAN 計 画 法令根拠 実施 形態 現在 市直営 対象者へ激励費を支給する。 活動指標 指標名 単位 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 目標値 ※設定困難 実績値 成果指標 指標名 単位 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 目標値 100 100 支援率 100 100 100 DO(実施 実績値 100 100 100 達成率 交付対象者への支援率(支援件数/要望件数) 計算 根拠 100 100 100 実数値 569/569 612/612 673/673 ランク Α Α Α 事正規職員 会計 ·般会計 0.2 タ 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 経費区分 補助費等 ※所要時間 0

区分

予算額

決算額

H28(2016)

4, 362

4, 362

H29(2017)

4,550

4,550

H30(2018)

4,994

4,994

【単位:千円】

R2(2020)

5,000

補助金等名称

R1(2019)

4,200

	必要	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	市が全国大会出場者に激励費を支給し顕彰することで、選手のモチベーションを高め、市内の競技力向上に資する。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
CI		ない	根拠	
OTEOK(評価)	率-	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管事業	ある場合、当該事業の統 盛合は可能ですか
(評	効果		#7	
価		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ある	根拠	激励費の減額
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上望めない。
	土	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ない	根拠	各種目協会、学校等の関係機関との連携により、支援率100%である。

【提案型市民主役事業実施】 不可能											
年度 取組選択	H28(2016) 不可能	H29(2017) 不可能	H30(2018) 不可能	R1(2019) 不可能	R2(2020) 不可能						
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施						

R1 事業名 体操振興事業補助事業 事業コード 433 基本施策 実施施策 基本目標 総合戦略 子どもがいきいきと過ごすまち スポーツ環境の充実 若くて元気のまちの創造 324 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 0 9999 国際および国内の体操競技大会等を鯖江市に招聘し、 深めることにより、「体操のまち鯖江」の振興を図る。 目的 競技力向上を図る。また、市民が一流の技に触れ体操競技の理解をより 概要 国際・全国レベルの選手を招請し、各種大会・イベントの開催や合宿を実施する。 PJKZ(盐 画 法令 根拠 実施 形態 現在 民間等委託 (全部) 「体操のまち鯖江」の振興策として、鯖江市に全国レベル・国際レベルの選内手を招請し指導を受ける。また、大会開催に対して鯖江市より補助支援する。 活動指標 H28(2016) H29(2017) 指標名 単位 年度 H30(2018) R1(2019) R2(2020) 目標値 ※設定困難 実績値 成果指標 指標名 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 選手強化等の合宿、講習、大会、イベントの開 催回数 目標値 2 2 2 2 DO(実施 実績値 3 4 5 達成率 150 200 250 計算根拠 実数値 ランク Α Α Α 事正規職員 会計 ·般会計 0.08 タ 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 0 補助費等 経費区分 ※所要時間 0 【単位:千円】 区分 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 補助金等名称

予算額

決算額

1,500

1,500

1,500

1,500

1,600

1,600

1,500

1,500

	必無	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	本市において体操競技振興への理解、要望は強い。
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	体操のまち鯖江として定着し、今後も維持する必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事業	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	•
CTECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事業	ある場合、当該事業の統
(価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ある	根拠	補助金額の減額
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上望めない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	大会等の誘致活動

【提案型市民主役事業実施】										
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)					
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能					
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施					

R1 事業名 つつじマラソン開催事業 事業コード 436 基本目標 基本施策 実施施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 子どもがいきいきと過ごすまち スポーツ環境の充実 <u>324</u> 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 9999 目的 市民だれもが気軽に参加できるよう多種多様な種目を実施し、市民の健康づくり・体力づくりを図る。 概要 県内外から選手を募り、楽しみながら走れる市民マラソンを開催する。 PLAZ(計画) 法令 根拠 現在 民間等委託 (全部) 実行委員会により開催している。 活動指標 R1(2019) 指標名 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R2(2020) 単位 年度 マラソンの開催 目標値 回 1 1 実績値 1 成果指標 指標名 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) マラソン申込者数 3,200 3, 200 3, 200 3, 200 3, 200 DO(実施 実績値 3, 379 3,608 3, 400 達成率 105.6 112.8 106.3 計算 根拠 実数値 ランク Α Α Α 事正規職員 会計 ·般会計 0.6 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 0 経費区分 物件費 ※所要時間 0 【単位:千円】 区分 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 補助金等名称 予算額 7,500 5,000 5,500 5,000 5,000

5, 223

4,703

決算額

7,279

		【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 ある 【行政関与】	根拠	市民の関心は高く、参加人数が増加傾向にあり特に近年大幅に参加者が増加している。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	市の主催事業である。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事業	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
CTECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事 事 第	ある場合、当該事業の統
評価)	*	ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 一 受益者負担	根拠	参加料の増額、スポンサーの拡大
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 ある	根拠	広報活動の充実。生涯スポーツ推進による大会参加への啓発

ACTION

【令和元年度 取組み】

維持

本大会は県外からも多くのランナーが参加する市民マラッン大会として認知度が高い。だれもが気軽に参加でき、健康でくり・体力でくりや、家族とのかととして定着時との親をを図る意味でも有意義なイベントとして定着特したい。一方、大会回数を重ねるごとに、既存コースの交通規制に対する地域関係者からの不満や苦情が高まっているのも事実であり、鯖江市陸上競技協会とコース変更に関する見直し・検討を継続していく。

【令和2年度 方向性】

維持

本大会は県外からも多くのランナーが参加する市民マラソン大会として認知度が高い。だれもが気軽に参加でき、健康づくり・体力づくりや、族との名れあい、仲着間との親睦を図る意味でも有意義なイベントとして定着しており、今後も鯖江を有効にPRする事業として維持したい。ただし、既存コースの交通規制に対する地域関係者からの不満等もあり、コース変更について検討していく。

【提案型市民主役事業実施】 不可能 年度 取組選択 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 不可能 不可能 不可能 不可能 不可能 実施状況 未実施 未実施 未実施 未実施 未実施

	R1 業名	ス	ぱ −	-ツ少	年日	活動補助	事業								事業コード 445
															110
総	基本体系	施策			基本目	標	基本	本施:	策			実施施策			
総合戦略	14-7	नर	若く	て元気	のまち	の創造	² どもがいきレ	19	と過ごす	ナまちス	ポー	ツ環境の充実	€		
戦略														324	
MD														<u>324</u>	
	部署	署名	生	厓学習	・ス	ポーツ課			開始年月	芰	0	終了年月	9 9999		
	目	的	「ス	ポーツ	を通じ	て青少年のから	だとこころを	育`	てる組織	を地域の	り中に	」を願いと	する、スポーツ	/少年団の加入	促進を図ると
			とも 動を	。 に、近 · 通じて:	年の核 総合刑	て青少年のから 家族の進展に伴 スポーツクラブ	・ う字重保育の への加入促進	安	望にも対	応できる ここっぱ	うよう	、その受け」	Ⅲとして、スオ 年の健全育成を	ヾーツ少年団活 ・図ろ	動や、その活
			35) C	0 (1	, L T	2.N. 2777	V) / I I V I I L X	1	A 7.50	5, 7,4		MACHO	1 *> WET H // C	. M. O.	
P															
ᅵ															
Ñ															
∓															
	法根	令													
	恨	拠													
	実	施態	羽	見在	献助金	等交付									
	πэ	悠													
			内容												
	活動打	旨標													
				指	 標名		単位	T	年度	H28 (20	16)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
	※設	定困難	三困難						目標値						
									実績値						
														l	
	成果排	旨標													
				指	信標名		単位		年度	H28 (20	16)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
	スポ	ーツク	少年	団への加]入率		%		目標値	21		21	21	21	21
D									実績値	19. 3	3	18. 7	17. 1		
00(実施	計算	スポ	ーツ	小在団科	録 考数。	/全児童数			達成率	91. 9		89. 0	81. 4		
実	根拠	7.77	,	<i>></i>	5A-D 3A/	土儿虽然			(%)						
施									実数値	814/42	11	785/4202	715/4188		
)									ランク	В		В	В		
		^= ⊥		加入	⇒ 1.			Ė	. I 	* -		00	•	•	
	7. =	会計 事業タ	ノゴ	一般会				July Ilea	事 正規聯 臨時・		0.	08			
	٠.	を費を		補助費				157.48	難 要 臨時・ ※所多)			
	η.	<u>- 77 F</u>	-/,	川ウノ貝	-1			5	A /A /// 3	C-3 1H1		፟			
		区分		H28(20	16)	H29(2017)	H30(2018))	R1(:	2019)		2(2020)	補助金等名称		
	車	予算額			600	500		00		500		500			
	#	央算額			600	500		00							

	必無	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	
	必要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	事業	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
CTECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事 第	ある場合、当該事業の統 廃会は可能ですか
評価)	未	ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	補助金要綱の補助率で算定した金額を大幅に減額して補助している。
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。	根拠	市スポーツ少年団本部による各種事業参加者からの参加料の徴収等
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	スポーツ少年団活動の活性化

A Ç		
ί	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
Ň	各単位団体が団員を募集する活動に対する支援を継続し、指導者保護者に研修の機会を設けるなど、スポーツ 少年団活動の質の向上と、より多くの児童が健全にスポーツに親しむ環境づくりに努めていく。 年度 取 組 み	各単位団体がおこなう団員募集活動に対する支援を継続するとともに、指導者および保護者に研修の機会を設けるなど、スポーツ少年団活動の質の向上と、より多くの児童が健全にスポーツに親しむ環境づくりに努めていく。 年度計画

【提案型市民主役事業実施】										
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)					
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能					
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施					

R1 事業名 開放学校開催事業 事業コード 469 基本目標 基本施策 実施施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 子どもがいきいきと過ごすまち スポーツ環境の充実 324 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 9999 0 目的 学校施設の利用による、生涯スポーツの振興。 概要 小学校(12校)、中学校(3校)の体育館および校庭を生涯スポーツ振興の地域拠点として開放する。 PJKZ(盐 画 法令 根拠 小・中学校施設(体育館)の開放を促進を図り、併せて利用に伴う消耗品の 内購入や施設修繕を行い、地域スポーツの振興を図る。 容 活動指標 指標名 単位 年度 H28 (2016) H29 (2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 開放学校実施日数 目標値 日 4,010 4,010 4,010 4,010 4,010 実績値 4, 487 4, 431 4, 398 成果指標 単位 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 学校開放施設の利用者数 134,000 145,000 145,000 145,000 145,000 DO(実施 実績値 143, 165 139, 136 129, 141 達成率 106.8 96.0 89. 1 計算 根拠 実数値 ランク Α Α В 事正規職員 会計 ·般会計 0.3 タ 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 0 経費区分 物件費 ※所要時間 0 【単位:千円】 区分 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 補助金等名称

予算額

決算額

1,350

1, 125

1, 167

1,032

1, 167

983

1, 137

2, 453

	必	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	利用人数は毎年10万人を超え、市民ニーズは多い。
	必要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	学校施設の利用であり、市の管理が必要である。
CTECK(評価)		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
		ない	根拠	
	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。		管課 「統廃合可能性」 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	修繕費、消耗品(トイレットペーパー、電球等)等の維持補修経費である。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。	根拠	利用料金の徴収。維持補修経費に見合う受益者負担は今後必要である。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	未利用時間の有効利用

ĄÇ		
Ϊ́Ι	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
Ž	小・中学校(15校)の体育館、グラウンドを生涯スポーツ振興の地域拠点として開放する事業であり、学校の利用規定と施設維持管理に配慮しながら、地域スポーツの和完とに資することを目的として、事業を維持していきたい。 年度取組みみ	小・中学校(15校)の体育館、グラウンドを生涯スポーツ振興の地域拠点として開放し、学校の利用規定と施設維持管理に配慮しながら、地域スポーツの発展に資することを目的として事業を維持していきたい。また、令和2年度より実施する施設使用料の改定について、事前説明を含め、適切に対応する。

【提案	型市民主役事		可能		
年度 取組選択	H28(2016) 可能	H29(2017) 可能	H30(2018) 可能	R1(2019) 可能	R2(2020) 可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

総合型地域スポーツクラブ育成支援事業 事業コード 489 基本目標 実施施策 基本施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 子どもがいきいきと過ごすまち スポーツ環境の充実 <u>324</u> 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 9999 目的 総合型地域スポーツクラブへの活動支援により生涯スポーツの振興を図る。 市内3つの総合型地域スポーツクラブによる市民ニーズに応じたスポーツ教室の開催等子どもから大人まで誰もが気軽に参加 できる各種クラブ活動を支援し、スポーツ人口の増加および生涯スポーツの振興を図る。 概要 PJKZ(盐 画 法令根拠 補助金等交付 3つのスポーツクラブ(さばえ・東陽・鯖江北)に対する支援を行なう。 活動指標 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) 指標名 単位 年度 R2(2020) 目標値 ※設定困難 実績値 成果指標 指標名 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 総合型地域スポーツクラブの加入人数 2, 100 2, 200 2, 200 2, 200 2200 DO(実施 実績値 2, 157 2, 109 2,002 達成率 102.7 95.9 91.0 計算 根拠 (%) ランク Α Α В 事正規職員 会計 ·般会計 0.2 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 0 補助費等 経費区分 ※所要時間 0 【単位:千円】

区分

予算額

決算額

H28(2016)

5, 733

5,639

H29(2017)

5, 480

5, 432

H30(2018)

5, 480

5, 432

R1(2019)

5,460

R2(2020)

5, 450

補助金等名称

	必無	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	市内、中学校単位に3スポーツクラブが設立されている。加入人数は年々増加している。
	必要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事業	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
CTECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業	ある場合、当該事業の統 廃会は可能ですが
(評価)	果	ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ある	根拠	総合型スポーツクラブの自立(会員増による収入増加)
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	市単独予算であり、他に財源を確保する方法なし。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	総合型スポーツクラブの広報活動

AC ₊		
STION	【令和元年度 取組み】 維持 市内の総合型地域スポーツクラブ3団体の財政支援を行いながら、連絡協議会等を通じた自立・統合への検討を 会継続していきたい。 和元年度 取組 和 和 和 和 和 和 和 和 和	【令和2年度 方向性】 維持 市内の総合型地域スポーツクラブ3団体の財政支援を行いながら、連絡協議会等を通じた自立・統合への検討を継続していきたい。 令

【提案	型市民主役事	不可能			
年度 取組選択	H28(2016) 不可能	H29(2017) 不可能	H30(2018) 不可能	R1(2019) 不可能	R2(2020) 不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R1 事業名 スポーツ全国大会・企画イベント等補助事業 事業コード 700 実施施策 基本目標 基本施策 総合戦略 体系 若くて元気のまちの創造 子どもがいきいきと過ごすまち スポーツ環境の充実 324 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 2006 9999 鯖江市における各種スポーツ大会(全国・北信越)およびスポーツイベントの開催を支援し、鯖江市のPRおよび競技力の向上を図る。 目的 鯖江市における各種スポーツ大会(原則、全国・北信越レベルの大会)および特別に企画されたスポーツの普及・振興につな がるイベントの開催に対して支援を行う。 概要 PJKZ(盐 画 法令 根拠 実施 形態 現在 補助金等交付 各種スポーツ大会の開催支援を行うとともに、各種種目の競技力向上と鯖江 内市の観光PRを行う。 活動指標 H28(2016) H29(2017) 指標名 単位 年度 H30(2018) R1(2019) R2(2020) 目標値 ※設定困難 実績値 成果指標 指標名 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 支援率 ※補助金対象者への補助率 (補助件数/要望件数) 目標値 100 100 100 100 DO(実施 実績値 100 100 達成率 補助金対象者への補助率(補助件数/要望件数) 100 100 計算 根拠 (%) 1/1 4/4 ランク Α Α 事正規職員 会計 ·般会計 0 タ 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 0 補助費等 経費区分 ※所要時間 0

区分

予算額

決算額

H28(2016)

350

350

H29(2017)

1,682

1,635

H30(2018)

0

0

【単位:千円】

R2(2020)

1,850

補助金等名称

R1(2019)

2,000

		【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	競技力向上のためのスポーツ大会開催の要望がある。
	必要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	大きな大会の開催には主催者の財源不足が懸案となっており、行政支援が必要である。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
エШСК(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。		では、 は名 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
評価)	*	ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	補助金要綱に沿った事業費
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上望めない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	各種目協会誘致活動の支援

A Ç		
Ϊ́Ι	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
Ň	鯖江市における各種スポーツ大会の開催を支援することにより、スポーツの普及、振興に寄与するとともに、競 令技団体の活性化、地元選手の競技力向上を推進し、鯖江 市のPRを図る。 年度 取組み	鯖江市における各種スポーツ大会の開催を支援することにより、スポーツの普及、振興に寄与するとともに、競技団体の活性化、地元選手の競技力向上を推進し、鯖江市のPRを図る。

【提案型市民主役事業実施】 不可能							
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)		
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能		
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施		

<u>事業コード</u> 1580

									1560				
総	基本施策体系	基本目標	基本抗	施策		実施施策							
合盤	14米	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯	青春のまち	生涯学	習体制の充実							
総合戦略								<u>335</u>					
	部署名	上海学園・フポーツ調		開始年月	()	終了年度	9999						
	工任子目・ハハ ノ味												
	дну	目的 若者が教養を深め交流を図るための講座を開設し、青少年の健全育成を図る。											
_ ,	概要	主小左と牡色に粉巻建成と明刊	业(田 七十 : +	₹ (^ ° °) ′ 2	四点、如应)	壮女 テマロ	ビカコ塩の誰	虚かない ス	のほか芋老が				
P	恢安	青少年を対象に教養講座を開設。 望んでいるその時々の課題とニ	科理、生化、青 ーズに応じた特別	計理(ペン) 川講座を行	育子・神事/、 う。	休余、エノロ	ヒクム寺の 誦	座を打い、て	のほか石石か				
Ā													
\mathbf{Z}													
(計 画 ()													
	法令 根拠	青少年の雇用の促進等に関する	去律(H27.10.1改	女正)									
	実施 形態	現在 市直営	リューン・一士がよ <i>り</i>	· · ·	,								
		市の職員が講座の企画、運営内	について事務を	付っている	5 .								
—.													
	活動指標												
		指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)				
	教養講座院		耳	目標値	300	300	400	400	400				
				実績値	495	539	492						

			実績値	495	539	492		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	H28 (2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
	教養講座受講者数		目標値	2, 100	4, 500	5, 000	5, 000	5, 000
DO			実績値	5, 186	5, 220	5, 470		
(実施	計算 年間延べ講座受講者数 根拠	達成率 (%)	247. 0	114. 7	109. 4			
体		実数値						

タ	会計	一般会計	事	正規職員	
1	事業タイプ	単独事業	業要	臨時·嘱託	
Ď	経費区分	物件費	員	※所要時間	

0 【単位:千円】

0. 25 0. 75

事	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
デ業費	予算額	1,665	1, 330	1, 330	1, 330	1, 330
貧	決算額	1,661	1, 319	1, 328		

補助金等名称

	业	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	青年が、社会人としての教養を高めたり、参加者同士の交流を図ったりすることは、充実した生活を送る上で大いに有益であり、ニーズはあるものと判断する。
	要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	「青少年の雇用の促進等に関する法律(H27.10.1勤労青少年福祉法から題名を改正)」で地方公共団体が事業を行うことになっている。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	•	ある場合、当該事業の廃止は可能ですか。 本の主義を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を
CH		ある	根拠	料理教室や英会話、ヨガ等、他の民間サービスと競合する事業があるものの、手頃な受講料設定等、多くの受講者からのニーズに基づき開講しており、今後も継続して実施する必要がある。
OTECK(評価	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事第	管課 【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
計価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	必要最小限の経費であり、コスト削減は困難である。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	現行どおり、市の一般財源のほかに財源はない。
	効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	高学歴化、晩婚化により青年と認識される年齢層が上がっていることに対応するとともに、青年のニーズを把握、ホームのPR、青年以外の年齢層にも支障がない限り、受講や利用を認める等の措置を講じる必要がある。

ACTION

【令和元年度 取組み】

維持

広報による認知度アップとPR・昼間の時間帯における 利用促進を図り、若者団体や若者育成団体との連携交流 を進める。 青少年のニーズの把握に努め、外部団体等(県内外の大 学生グループ、エコネット等)との連携による事業展開 を検討する。

令和元年度取組み

【提案	型市民主役事		不可能		
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

RI 公民館各種学級運営事業 事業コード

事	業名	名 公氏即行僅子級連呂爭未 <u>事業」</u> 1592												
4/2	基本施策	基本目標	基本於	拖策		実施施策								
総合戦略	体系	若くて元気のまちの創造 生	注現役で生涯する	青春のます	生涯4	学習体制の充実		<u>335</u>						
	部署名	生涯学習・スポーツ課		開始年	支 200	終了年度	9999	7						
	地域の実情や特性を考慮した家庭教育、女性支援等による学級、講座を実施し住民の学習ニーズに応え、地域充実を図る。													
PLAZ(計画)	概要	地域住民の家庭教育、女性支援事業、環境教育、人権教育等の学級・講座を開催し教育力の向上に努める。												
	法令 根拠	社会教育法												
	実施	現在 市直営												
	形態	公民館主催の各種学級・講座の 内 容)企画・運営。											
	活動指標													
	小准 学习	指標名 構座・学級開催数(新講座を含む)	単位	年度 目標値	H28 (2016)	H29(2017) 100	H30(2018)	R1 (2019) 100	R2(2020) 100					
	生任于自	再注・子阪所惟奴(利再)生で占む)	쁘	実績値	193	140	189	100	100					
				入版但	190	140	103							
	成果指標													
		指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)					
	生涯学習記	講座・学級利用者数(新講座を含む	8) 人	目標値	12, 000	12, 000	12, 000	12, 000	12, 000					
IS.				実績値	16, 069	10, 149	17, 003							
00(実施	計算 年間 根拠	利用者数		達成率 (%)	133. 9	84. 6	141. 7							
施				実数値	_									
				ランク	А	В	Α							
	会計事業分別経費区			事 正規 臨時 ※所	嘱託 要時間	0.08 1.7 0 位:千円】								
	▼ 区分	H28(2016) H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)		補助金等名称							
	事 予算額	4, 657 4, 928	4, 182		4, 373	4, 345								

4,657

決算額

4, 928

3, 712

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	年間利用者数が増加している。
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	社会教育法第21条第1項により公民館は市町村が設置することと規定され、第22条 第1号により公民館の行う事業の中に定期講座の開設が規定されている。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
OTWOK(評価)		ない	根拠	
	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事第	ある場合、当該事業の統 の会は可能ですか
価)		ない	根拠	·
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	必要経費のみの予算執行で、コスト削減する余地が見当たらない。
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 受益者負担	根拠	教材費等の自己負担金以外の徴収の検討。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	公民館運営協議会の活用。

ACTION

【令和元年度 取組み】

維持

地域の実情に合わせた地域の教育力の向上に向けた講座を開催し、地域住民同士が学びあうことにより、公民館を生涯学習およびまちづくり推進の拠点施設として充実を図る。 また、各種学級等には地区住民はもとより、市内すべての地区から参加できるようPRに努め、講座内容にも工夫を図っていく。 耐震改修工事を終えた神明公民館、河和田コミュニティセンターの利用者増に向けて、広くPRを行う。

【令和2年度 方向性】

維持

地域の実情に合わせた地域の教育力の向上に向けた講座を開催し、地域住民同士が学びあうことにより、公民館を生涯学習およびまちづくり推進の拠点施設として充実を図る。また、各種学級等には地区住民はもとより、市内すべて2年度の地区から参加できるようPRに努め、講座内容にも工夫を図っていく。※R2は立待公民館耐震改修実施のため、利用者減が見込まれる。

【提案	型市民主役事	不可能			
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

事	Ri 業名 福	井県駅伝競走大会開催補助事業 事業コード												
											1935			
	基本施策	基本目	堙	基本施	华			実施施策						
総合戦略	体系	若くて元気のまち		- どもがいきいき		ナまち ス	ポーツ瑨							
輯) ◇ ノ启リ, 旦	2 924.64.6		, 40 /	ハ・フ探・	ゲムマノノレブ						
略										324				
	部署名	生涯学習・ス	ノポーツ細	i	開始年	度	0	終了年月	9999	7				
	目的			ませるよどは			ŭ		0000	(達) たナナ ざ	ノ ね ナ. 仁 さ			
	日町	市民の駅伝競技へ	の関心を保め、	市内の小字校・	尚仪・ ⁻	が見り現む	文/川미上を	凶る。	さらに、駅伍を	(地しによりつ	くりを行う。			
		福井県内の小学校・高校・一般の駅伝大会を開催する経費の一部を補助する。												
Ρ	概要	福井県内の小学校	・高校・一般の	駅伝大会を開催	する経費	骨の一部を	:補助する	0						
ᇈ														
Ñ														
計														
	法令 根拠													
	実施 形態	現在補助金	等交付											
	NO IES	ф												
		容												
	活動指標													
	\•/=#.==+==+	指標名		単位	年度	H28 (201	6) H2	9(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)			
	※設定困難	誰			目標値									
					実績値									
	成果指標	1617.6					-> 1			1 />				
	大会開催	指標名		単位	年度	H28 (201	6) H2	9(2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020)			
	人云開催	X		大会	目標値	4		3	3	3	3			
Ы					実績値	4		3	3					
DO(実施	計算 一般 根拠	、高校、小学校の3回	1		達成率 (%)	100		100	100					
施					実数値									
	<u> </u>				ランク	Α		Α	Α					
	点 会計	一般会計			事正規理	能 員	0.05							
	ター事業を				業 臨時・		0							
	プ経費区					要時間	24							
							【単位:千	円】						
	≖ 区分		H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(20		補助金等名称					
	事業 予算額		475	475		475		475						
	費 決算額	₹ 475	475	475			_							

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。	根拠	駅伝競走大会開催の要望がある。
		ある 【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。	根拠	大きな大会の開催には主催者の財源不足が懸案となっており、行政支援が必要である。
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	主体事業	ある場合、当該事業の廃
CTWCK(評価)		ない	根拠	
	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。		意課 【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
評価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	補助金要綱に沿った事業費
	有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上望めない。
		【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	不参加市町および高校等への参加呼びかけ。

A Ç		
Ϊ́Ι	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
Ň	鯖江市での大会開催を支援することで、市民の駅伝競技への関心を深め、市内の小学校・高校・一般の競技力向上を図るとともに、駅伝を通したまちづくりを展開し、全国へ当市の情報発信を継続していきたい。 年度 取組み	耐江市での大会開催を支援することで、市民の駅伝競技への関心を深め、市内の小学校・高校・一般の競技力向上を図るとともに、駅伝を通したまちづくりを展開し、全国へ本市の情報発信を継続していきたい。 「中では、「おおい」 「中では、「おおい」 「中では、「おおい」 「中では、「おい」 「おい」 おい」

【提案	型市民主役事		不可能		
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R1 事業名 連合青年団活動費補助金 事業コード 1938 基本目標 基本施策 実施施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 生涯現役で生涯青春のまち 生涯学習体制の充実 <u>335</u> 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 9999 目的 青年祭、学習祭、機関紙の発行等を通して青年活動を高め、団結力を強めながら地域の活性化を図る。 従来事業(研修、若越大会、他団交流研修)のほか、成人式実行委員会などに青年団として参加し、若者の顔が見える事業に 協力している。青年団活動に対し事業補助を行う。 概要 PJ4Z(盐 画 法令 根拠 実施 形態 現在補助金等交付 補助金申請、実績報告のみの事務。 活動指標 指標名 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 単位 年度 ※設定困難 目標値 実績値 成果指標 指標名 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) リーダー研修会の開催 口 目標値 2 2 2 2 DO(実施 実績値 3 2 2 達成率 150 100 100 計算 根拠 実数値 ランク Α Α Α 事正規職員 会計 ·般会計 タイプ 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 経費区分 補助費等 ※所要時間 24 【単位:千円】 区分 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 補助金等名称

予算額

決算額

270

270

270

270

270

270

270

	必無	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	青年層による積極的地域活動によって地域が活性化する。連合青年団が開催する催しイベント等に住民の参加がある。
	性	ある	根拠	生涯学習を推進していくためにも連合青年団の育成は必要があり、市が関与する必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
TECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業	ある場合、当該事業の統 の会は可能ですか
価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	団員の増加等の成果の向上を望むため、削減は難しい。
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	国・県等の補助金制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	自主性や組織の活性化、団員数の増加を図ることで成果の向上が望める。

A C		
Ϊ́Ι	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
Ň	青年団として社会参加・貢献を目指し、青年活動の活性 化を図ることはもちろんのこと、成人式実行委員会のサ 令ポートを行うなどの新たな事業展開を支援するため事業 相助を行う。 元年度 取 組 み	青年団として社会参加・貢献を目指し、青年活動の活性化を図ることはもちろんのこと、成人式実行委員会のサポートを行うなどの新たな事業展開を支援するため事業 補助を行う。

【提案	型市民主役事		不可能		
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

	業名 連	合女性会活動	力費補助金								事業コード					
											1939					
\equiv	甘土坎华	T #+0	+==	#++	le Me			+								
総合戦略	基本施策体系	基本目	***		基本施策 実施施											
台盤		若くて元気のまち	の割造	上	役で生涯青春のまち			体制の充実	ŧ							
略										<u>335</u>						
	*n == 2		20 27		8845.55	<u>-</u>		46 7 F F	-	_ _						
	部署名	生涯学習・ス			開始年月		0	終了年度	9999							
	目的	家庭や地域で女性	の役割を認識し	、豊かなふるさ	くとづくり	に努める	0 0									
Р	概要	女性の社会活動として交通安全、食育学習、ごみ問題などに取り組んでいる。社会学習活動および組織強化活動等に対し事業 補助を行う														
PLAZ(計画)		補助を行う。														
A																
<u>.,</u>																
藍																
쁸	法令 根拠															
	根拠															
	実施	現在 補助金等交付														
	形態	形態 補助金申請、実績報告書のみの事務。 内容														
		, o														
	活動指標															
		指標名		単位	年度	H28 (201	6)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)					
	※設定困難	锥			目標値											
					実績値					-						
	成果指標															
	7777171171	指標名		単位	年度	H28 (201	6)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)					
	独自事業の	の開催		亘	目標値	6		6	6	6	6					
Ď					実績値	7		6	6							
00(実施)	計算根拠				達成率	116.	7	100	100	1						
美佐	恨拠				(%) 実数値											
心					ランク	Α		Α	А	1						
	ᄉᆗ	. 加入到			_ T #P	业 吕	1		•	•						
	ター会計イ事業を	一般会計			事。正規軍											
	プログラ おりまり おり とり				27		9.4									
	小土 貝 匕	一曲の具ず														
		-					了出	エロリ								
	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H30(2018) R1(千円】	補助金等名和	尓						

600

決算額

600

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある 【行政関与】 行政が実施すべき事業で	根拠根	家庭や地域での婦人の役割の担うものは大きく、婦人会の組織化も必要である。 婦人の社会学習活動および組織強化活動等に対して、行政の支援施策としての補助金等 交付事業である。
		はいはいる場合はいる事業はないですか。	主位 事業	【廃止可能性】 ある場合は当該事業の廃
CIM		【類似重複】	根拠所管	京課 【統廃合可能性】
OTEOK(評価)	率•効果	本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事業	ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
į)		ない 【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠根拠	社会活動参加や組織強化活動を行い、会員数が増加がすれば削減は望めない。
	有効:	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	国・県等の補助金制度がない市独自事業であるため、これ以上望めない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ない	根拠	婦人の社会活動参加、組織強化活動に成果向上が望まれる。

A Ç		
Ϊ́Ι	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
Ň	地域の女性の役割を認識し、女性会独自事業や関係団体との連携事業を実施していく。市のSDGs推進の中軸となって女性が輝くまちさばえ」を意識した事業展開ができるよう、市は補助金を交付する中で支援していく。	地域の女性の役割を認識し、女性会独自事業や関係団体との連携事業を実施していく。市のSDGs推進の中軸となる「女性が輝くまちさばえ」を意識した事業展開ができるよう、市は補助金を交付する中で支援していく。

【提案型市民主役事業実施】													
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)								
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能								
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施								

事	R1 業名	PT/	A連	合会活動	費補助金									事業コード			
														1940			
绤		本施策		基本目	標		基本	施策			実施施策						
総合戦略	体	系	若く	て元気のまち	の創造	生涯現	役で生涯	青春のま	きち !	生涯学習体制の充実		₹					
戦略													225				
MA	<u> </u>											_	<u>335</u>				
	部	署名			スポーツ課			開始年		0	終了年月	0000					
	E	目的	市内慮し	各単位PTA て企画実践し	相互の連携を 、青少年教育	密にし、の一層の	、親と子の の充実を[の望まし 図る。	い関係づ	うくりと	次代を担う	青少年の健全	育成を目指し、	その方途を思			
		or 	家庭での食育、安全安心、家庭教育力の向上などに取り組んでいる。社会学習活動および組織強化活動等に対し事業補														
Ϋ́	和	既要	家庭 う。	での食育、安	全安心、家庭	教育刀	の同上なる	どに取り	組んでい	る。石	比会字智店動:	および組織強	化店動等に対し	事業補助を行			
計画)	ş	去令															
	Ä	去令 艮拠															
実施 現在 補助金等交付																	
	Ħ	ド態		浦助金申請、第	実績報告書のみ	の事務	ç Jo										
			内容														
	Y =1	151=															
	沽虰	指標		指標名		Ī	単位	年 度	H28(2	016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)			
	※影	定困難	維	10.14.17			目標値			.010/	1120(2017)	1100 (2010)	1(1(2010)	112 (2020)			
		., _, .,						実績値									
	<u> </u>																
	成果	指標															
				指標名			単位	年度	H28(2	2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)			
	各耳	单位PTA	会長	:会の開催			囯	目標値	. 3	3	3	3	3	3			
								実績値	. 3	3	3	3					
00(実施	計算根拠	拿						達成率 (%)	10	00	100	100					
夫 施	110	22						実数値									
<u></u>								ランク	Δ	١	Α	А					
	タ	会計		一般会計			1	事正規	職員								
	1	事業を		単独事業				業臨時	·嘱託 「要時間								
	ブ	経費区	₹分	補助費等				員※所	要時間		24						
		区分		H28(2016)	H29(2017)	LI	30(2018)	D4	(2019)		立:千円】 R2(2020)	補助金等名	S				
	事 =	予算額		180	180		18		180		180	洲则亚守石	71				
		決算額		180	180		18		100	_	100						

	必無	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	親と子の望ましい関係づくりと青少年健全育成は社会全体のニーズであり市民ニーズで もある。
	必要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	家庭の教育力の向上と社会学習活動、組織強化活動を推進に係る行政支援施策としての補助金等交付事業である。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事業	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
CTECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事 事 第	ある場合、当該事業の統 廃会は可能ですが
評価)	未	ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	増々、ニーズが増えていく活動である為、削減は難しい。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	市単独事業であり、これ以上は望めない。
	姓	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	市内各単位PTAを組織化、活性化することにより成果の向上がある。

A Ç		
Ϊ́Ι	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
Ň	親と子の望ましい関係づくりと次代を担う青少年 育成を目指し、市内各単位PTA相互の連携なら 令少年健全育成鯖江市民会議との連携を密にし、青 全育成の一層の充実を図る。 年度 取 組み	の健全 びに青 少年健 令 令 和 2 年度 計 画

【提案型市民主役事業実施】													
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)								
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能								
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施								

事	R1 業名	壮/	年グループ連	基絡協議会	活動費補助	力金						事業コード			
												1942			
	苴	大協等	基本目	堙	基本的	佐笙			実施施策						
総合戦略	(A)	本施策 本系	若くて元気のまち		上涯現役で生涯		ち 生	涯学習	体制の充実						
戦				7~7/10년	LV±5LIX < 1.V±F	1/10/5		还丁日	性間の						
略											<u>335</u>				
	音	『署名	生涯学習・フ	スポーツ調		開始年	度	0	終了年度	9999	_				
	\vdash	目的	社会の中核である		汗性化! 典か	ける抽ポイ	うくりを伝	-	ί.	0000					
		шнэ	任去の下核である	14十五の伯勤で	伯匡化し、豆が	*/よ!也場 -	ノくりを扱	に座りる	J .						
Р	7	概要	壮年グループ連絡	協議会の活動費	の補助を行う。										
ᅵᅵ															
Ñ															
計															
		法令													
		法令 根拠													
		実施 形態	現在補助金												
		// /L		実績報告書のみの	り事務。										
			内容												
	いても	T 11- T.22													
	沽曳	指標	指標名		単位	年度	H28 (201	6)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)			
	※ ≣	2 定困難			丰位	目標値	H20 (201	6)	HZ9(Z017)	H30(2016)	R1(2019)	R2 (2020)			
	/• ⟨₽	X / L ELI /	ζμ.			実績値									
						大順胆									
	成耳	!指標													
	196.7	×101x	指標名		単位	年度	H28 (201	6)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)			
	理	事会議の			旦	目標値	12		12	12	12	12			
D						実績値	9		15	14					
3	計算根	算			l e	達成率 (%)	75. 0		125	116. 7					
00(実施	化	The same of the sa				実数値									
(j)						ランク	С		Α	А					
	_	会計	一般会計			事正規則	能員								
	タイ	事業を				業 臨時 ※所			_						
	プ	経費区	조分 補助費等			資※所	要時間	24	4						
								【単位:							
	事	区分		H29(2017)	H30(2018)		2019)	R2		補助金等名和	Ť				
	事業費	予算額		500	500		500		500						
	Ą	決算額	500	500	500					ĺ					

(評価対象事業) 令和元年度 事務事業評価_事務事業調書

		【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	地域づくりの中核である壮年会の活動は市民ニーズが十分ある。
	必要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	市内各壮年会の連携を図ることで地域づくりに貢献しており、行政の関与によって活動を補助することは妥当である。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事業	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
CTECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事業	ある場合、当該事業の統 廃会は可能ですが、
価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	活性化・組織化をおこなうことにより、より以上活動が活発化するためコスト削減は無い。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	市単独事業のため、これ以上は望めない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	活性化・組織化を行うことにより、地域づくりの成果向上につながる。

ACTION 【令和元年度 取組み】 維持 社会の中核である壮年会の活動を活性化し、市内各壮年会の連携を図り豊かな地域づくりに貢献することを支援令する。 同協議会が実施している「高齢者宅の大型ごみ回収事業」等については、関係各課との調整を行うなどし年度取組み

【令和2年度 方向性】 維持

社会の中核である壮年会の活動を活性化し、市内各壮年会の連携を図り豊かな地域づくりに貢献することを支援する。 つれ収事業」等については、関係各課との調整を行うなどして、活動拡大の支援を行う。

不可能 【提案型市民主役事業実施】 年度 取組選択 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 不可能 不可能 不可能 不可能 不可能 実施状況 未実施 未実施 未実施 未実施 未実施

事	R1 業名	や・	ી ૦	しきまつり	事業交付金	金							事業コード 1943		
総	基本体	施策 系	#: /	基本目 て元気のまち	* *	基本 とともがいきい		+++ +	· //_\\T.	実施施領	Ž				
総合戦略			石、	、(元丸のより	が制垣	-ともかいさい	さと旭し	9 まり 又	.1匕;石	助の推進					
略												<u>325</u>			
	部:	署名	H·	涯学習・ス	7 ポーツ押		開始年	度	0	終了年	度 9999				
		的				め "やっしき					0000				
	-	, ,	・カ	いけがえのない	りを醸成するた わが街、鯖江を まつり"をふる	活性化するため	さまっり りに昭和49	9年から魚	が大地	壮年グルー	で回る。 プ連絡協議会認 の場として定義	设立記念行事と きさせる	して開催され		
			CV	.a (50e	x 29 200	C C MILL VIAN	ルエモマン州		X V Z Z Z	4 CO) V "X () IL	V/m C U C)上作	1 C C 0.			
Р	概要 やっしきまつりの活動費の交付														
				, 0 6 % , 7 ,	相别英与人门										
Ą															
<u> </u>															
	注 相	t令 製拠													
		手施	7	現在 補助金	<u></u> 										
	形	態		1113-74-111	要変的 実績報告書のみの)事務									
			内容	VII = 1 HUV /		4.1/10									
			谷												
	活動	指標													
				指標名		単位	年度	H28 (20	16)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2 (2020)		
	まつ	りの関	昇催	可数			目標値	1		1	1	1	1		
							実績値	1		1	1				
	成果	指標		七冊力		₩ /±	左曲	1100/00:	10)	1100 (0017)	1100(0010)	D1 (0010)	D0 (0000)		
	+~	りのす	£ 7nπ	指標名		単位 人	年度 目標値	H28(20)		H29 (2017) 2, 200	H30(2018) 2, 200	R1 (2019) 2, 200	R2(2020) 2, 200		
D	6	.) 429	>-/ЛН-	П			実績値	2, 50		2, 300	2, 200	2, 200	2, 200		
Ō	計省	г					達成率	113.		104. 5	100				
実	計算根拠	ī					実数値	110.	0	104. 0	100				
00(実施)							ランク	Λ		^	Λ.				
							121	Α		Α	Α				
	タ	会計		一般会計			事正規則		0.	04					
事業タイプ単独事業 臨時・嘱託															
	ブ 経費区分 補助費等 0 【単位:千円】														
		区分		H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)		2(2020)	補助金等名称				
	事業費	予算額	Į	2, 700	2, 700	2, 700		2,700		2,700					
	費	決算額		2, 700	2, 700	2, 700		-		•					

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	鯖江に伝わる伝統踊りの継承と町おこしを目的とした活動であり、市の関与により活動を補助することは必要である。
	効率・	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
CI		ない	根拠	
OTEOK(評価)		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事	所管事業	ある場合、当該事業の統 盛合は可能ですか
(評	効 果	務事業はないですか。		
価		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	まつりの参加・観客数の増加をめざすためには、まつりの内容の精査をしても削減はむずかしい。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	市の単独事業であるため、これ以上は望めない。
	土	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	まつりの内容を精査し、市民が来たくなる祭りを開催することにより参加者が増加する。

【提案型市民主役事業実施】										
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018) R1(2019) R2(20							
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能					
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施					

本本施策 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基本 基	1946											
おまた												
およく C 元気のまらの創造 子どもがいさいさど過こすまら 字校教育環境の元美 321 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
部署名 生涯学習・スポーツ課 開始年度 0 終了年度 9999 目的 電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与する。 内 概要 心の電話の活動費の補助												
部署名 生涯学習・スポーツ課 開始年度 0 終了年度 9999 目的 電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与する。 P 概要 心の電話の活動費の補助												
日的 電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与する。												
目的 電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与する。 P 概要 心の電話の活動費の補助												
 	心の電話の活動費の補助											
AN(計画)												
法令根拠												
実施 現在 補助金等交付 補助金申請、実績報告書のみの事務。												
内内容												
活動指標												
指標名 単位 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019	9) R2(2020)											
※設定困難												
実績値												
成果指標												
指標名 単位 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) 研修会の開催 回 目標値 7 7 7 7												
	7											
実績値 9 12 9 計算 根拠 2月に1回以上の開催 達成率 (%) (%) 実数値 128.6 171.4 128.6												
計算 根拠 2月に1回以上の開催 達成率 (%) 128.6 171.4 128.6												
施												
<u>ランク</u> A A A A												
★ 全計 一般会計 ※ 正規職員												
イプ <mark>事業タイプ</mark> 単独事業 業 <mark>臨時・嘱託</mark>												
【単位∶千円】												
区分 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 補助金等名称 事業 45 45 45 45 45												

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	現在の社会状況から鑑み、こころの相談事業に市民ニーズがある。
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
OTWOK(評価)	率	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管事業	ある場合、当該事業の統 廃会は可能ですか
	効果			
		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	研修の充実、相談の増加を予測すると削減は難しい。
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。	根拠	市の単独事業であるため、これ以上は望めない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	相談員の資質向上を行い、地域づくりの寄与ができる。

A Ç		
İ	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
Ň	電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与することを支援する。 今日28年度に30周年を迎えた同会の伝統を、今後も継続・和発展させていくために、会員の拡大につながるよう補助金交付事務にあたっていく。 年度取組み	電話による相談事業を通じて、健全な地域づくりに寄与することを支援する。 けることを支援する。 日28年度に30周年を迎えた同会の伝統を、今後も継続・ 発展させていくために、会員の拡大につながるよう補助 金交付事務にあたっていく。

【提案型市民主役事業実施】										
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018) R1(2019) R2(20							
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能					
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施					

事	スカウト育成会活動補助金										事業コード			
-												1947		
44	基本	上施策	基本目	桓	基本抗	施笛			実施施策					
総合戦略	体	k施策 系	若くて元気のまち		涯現役で生涯		ち生	涯学習の	体制の充実					
戦							,	, H	7 1147 - 242	`				
略											<u>335</u>			
	部	署名	生涯学習・フ	スポーツ課		開始年	度	0	終了年月	9999				
	E	目的			図り、青少年の)健全育点	対に寄与す	-る。			<u>I</u>			
		目的 ボーイ・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与する。												
Р	概要 スカウト協議会の活動費を補助する。													
			メート											
A														
<u>₹</u>														
▼														
	扫	去令 艮拠												
	3	官施	現在 補助金											
	Ŧ.	実施 修態		実績報告書のみの	事務。									
			内容		1 250									
			台											
	活動	指標												
			指標名		単位	年度	H28 (201	6) H	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)		
	※設	定因類	推			目標値								
						実績値								
					.						· L			
	成果	指標							, .					
	TT 1/4	ट ⊒म्	指標名		単位	年度	H28 (201	6) H	H29 (2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)		
	4万1多	○ 可川市	東等事業開催回数		日	目標値	5		5	5	5	5		
DO(実施						実績値	5		5	5				
重	計算根拠	1				達成率 (%)	100		100	100				
施						実数値								
)	<u>-</u>					ランク	Α		Α	Α				
	<i>h</i>	会計	一般会計			事正規	職員							
	イ	事業を	イプ 単独事業			業臨時	嘱託							
	ブ	経費区	公分 補助費等			資※所	要時間	24						
		- ·						【単位:						
	事-	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)		2019)	R2(2020)	補助金等名称	<u> </u>			
		予算額		90	90		90		90					
		決算額	90	90	90	, I								

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	ボーイ・ガールスカウトの育成は青少年の健全育成に寄与するためニーズはある。
CIECK(評価)		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	青少年の健全育成に係るボーイ・ガールスカウトの活動に対する行政支援策としての補助金等交付事業であるため必要である。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
		ない	根拠	
	率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業	ある場合、当該事業の統
		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	活動の成果を望むには、これ以上の削減は難しい。
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	市の単独事業であるため、これ以上は望めない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	会員数の維持或いは増加により、活動の成果が望める。

A C		
ί	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
Ň	ボーイスカウト・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与する。H30年度に結成60周年を迎えたのを契機に、メンバーの拡大につながるよう支援しながら補助金交付事務にあたる。 「年度度取組み	ボーイスカウト・ガールスカウトの育成を図り、青少年の健全育成に寄与する。H30年度に結成60周年を迎えたのを契機に、メンバーの拡大につながるよう支援しながら補助金交付事務にあたる ・

【提案型市民主役事業実施】 不可能										
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)					
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能					
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施					

事	R1 業名	一市」	民運動推進的	協議会補助金	金							事業コード
	-1.											1949
	₩-	本施策	基本目	+==	#+	· 佐笠			中长长笠			
総合戦略	4	本心泉	若くて元気のまち		涯現役で生涯	施策	生	涯学翌/8	実施施策 は制の充実			
土			有くて元気のより	100月12日 日	任死仅(主任	月香のよ	9 E	任于 自 A	トロリマンルチ	ξ.		
略											<u>335</u>	
	部	署名	生涯学習・フ	オポーツ舗		開始年	变	0	終了年月	夏019		
		目的	市民が地域で協力		スキレベノn;			-		2010	地域の一処・	ユビもの行
		נאם	事、講演会等の実	践活動への補助	。 。 。	&11 7 III E	()是到7在走	当协战云	/八百1主16。	と月灰を凶る。	地域の一般・	15 PM11
P	ŧ	既要	市民運動推進協議	会の活動費の補	助を行う。							
N												
計												
쁻	ì	去令 根拠										
	1	拫拠										
	3	実施 形態	現在補助金									
				実績報告、関連 団	団体の行事参加	l _o						
			内容									
	活動	指標										
	711 39.	1101%	指標名		単位	年度	H28 (201	6) H	29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
	※記	设定困難	誰			目標値						
						実績値						
	成果	指標										
	TTT L	er∧ as E	指標名		単位	年度	H28 (201	6) H	29(2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2(2020)
_	4并作	を 会の ほうしん かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	荆 惟		田	目標値	3		3	3	3	
Ö						実績値	3		3	3		
拿	計算根据	処				達成率 (%)	100		100	100		
DO(実施)						実数値						
)						ランク	Α		Α	Α		
	タ	会計	一般会計			事正規則						
	7	事業タ				業 臨時・						
	ブ	経費区	区分 補助費等			員 ※所	要時間	24				
		区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	【単位: R2(2		補助金等名称	ī	
	事 業	予算額		50	50		50	, , _ (2	0			
	費	決算額		50	50							

		【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	市民運動推進協議会による積極的な地域活動によって、地域が活性化する。市民運動推進協議会が開催するイベント等に市民の参加がある。
	性	ある	根拠	生涯学習を推進していくためにも、市民運動推進協議会の育成は必要であり市が行うものである。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
Ci	効率·効果	ない	根拠	
ココロア (証		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。		信課 【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
:(評価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ある	根拠	補助については検討の余地がある。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	すでに県等の補助制度を活用して財源確保に努めており、これ以上は望めない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	市民運動推進協議会の自主性や組織の活性化、団体員数の増加を図ることで、成果を向上させる余地はある。

A Ç		
Ϊ́Ι	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 廃止・休止
Ň	市民が地域で協力して住みよいふるさとづくりを行い活性化を図るため、ふるさと学習や郷土美化活動、地域の今文化・伝統継承など、ふるさとづくり運動等実践活動へ和支援していく。 「年度 取組みみ	市から(一社)あすの福井県を創る協会に対する負担金等を原資とする補助金と市からの直接補助の二重補助となっているため、市からの直接補助は廃止する。 令和2年度計画

【提案	型市民主役事	『業実施】		不可能	
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R1 事業名 成人式開催事業 事業コード 1968 基本目標 基本施策 実施施策 総合戦略 若者が住みたくなるまちの創造 若者の夢を応援するまち ~よ そ者に寛大で多様性があるまち UIターン者定住促進 <u>214</u> 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 9999 目的 新成人の門出を祝福する式典を行い、次代を担う青年の健全育成を図る。 概要 次代を担う新成人の門出を祝福する成人式を、新成人自らが企画・運営し実施する。 PLAZ(計画) 法令 根拠 現在 民間等委託 (一部) 新成人の実行委員会形式による成人式の企画・運営。 活動指標 指標名 H28(2016) H29(2017) 単位 年度 H30(2018) R1(2019) R2(2020) 実行委員会開催数 目標値 回 6 6 実績値 5 6 成果指標 指標名 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 成人式参加者率 目標値 80 80 80 DO(実施 実績値 85.8 85.7 86.8 達成率 成人式出席者数/ 新成人数 107.2 107. 1 108.5 計算 根拠 実数値 580/676 594/693 617/711 ランク Α Α Α 事正規職員 会計 ·般会計 0.25 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 経費区分 物件費 ※所要時間 0 【単位:千円】 区分 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 補助金等名称 予算額 765 765 771 1,765 2,027

決算額

760

765

(評価対象事業) 令和元年度 事務事業評価_事務事業調書

		【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 ある 【行政関与】	根拠	
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業ですか。 はい	根拠	「成人」としての青年教育として市が主体となって行うべきである。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	主体事業	ある場合、当該事業の廃
CH	効率·効果	ない	根拠	
CTECK(評価)		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。		管課 「統廃合可能性」 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
評価)	朱	ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	既に新成人に対する記念品の配布を止めるなど、コスト削減に努めており、今以上の削減は難しい。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ない	根拠	長期にわたり青年層へ地域活動の場を提供することは、人材の育成と地域全体の教育力向上へつながる。

ACTION

令和元年度取組み

【令和元年度 取組み】

維持

新成人の門出を祝福する式典を行い、次代を担う青年の健全育成を図る。また、新成人自らが成人式実行委員会のメンバーとなり、企画・運営に携わることで「ふるさと鯖江」の再発見につなげる取り組みとする。市連合青年団に実行委員会に関わってもらうことで、新成人に連合青年団の活動を理解してもらえるよう支援していく。

【令和2年度 方向性】

維持

新成人の門出を祝福する式典を行い、次代を担う青年の健全育成を図る。また、新成人自らが成人式実行委員会のメンバーとなり、企画・運営に携わることで「ふるさと鯖江」の再発見につなげる取組とする。 1市連合青年団に実行委員会に関わってもらうことで、新2成人に連合青年団の活動を理解してもらえるよう支援していく。 文化センターの耐震改修工事期間であることから、引き続き市総合体育館での開催を実施していく。

【提案	型市民主役事	可能			
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

| RI | 家族ふれあい事業 | <u>事業コード</u>|

総合戦略	基本施策体系	基本目標 若くて元気のまちの創造	基本施第 生涯現役で生涯青素		生涯学習体	実施施策 制の充実			
略							33	<u>5</u>	
	部署名	生涯学習・スポーツ課		開始年度	0	終了年度	9999		
	目的	青少年健全育成のための環境づ							·
回型)Z>Lの	概要	「地域や家庭の教育力向上」の 具体的な事業として、家族ふれ	推進に向け、親と子 あい事業の実施や青	-の絆を深め ・少年育成団	、鯖江の未著体の支援・打	Rを担う子ど 指導を行う。	もたちの育成	(事業の実施に	取り組む。
	法令 根拠								
	実施 形態	現在 市直営 平成23年度から一部事業に 内和元年度から家庭教育啓発機	こおいて市民主役事業 後関紙(はぐくみ)	業として民間 発行事業は補	団体へ委託 助団体へ移	。令 行。			

活動指標							
指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
編集委員会開催回数	囯	目標値	2	1	2		
		実績値	2	1	2		
実施回数	囯	目標値				1	1
		実績値					

成果指標	以果指標						
指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
家庭啓発紙「はぐくみ」の発行部数	部	目標値	20, 000	10,000	20, 000		
		実績値	20, 000	10,000	20, 000		
計算 根拠		達成率 (%)	100	100	100		
		実数値					
参加家族	家族	目標値				15	15
		実績値					
計算根拠		達成率 (%)					
		実数値					
		ランク	Α	Α	Α		

q	会計	一般会計	事	正規職員	0. 1
1	事業タイプ	単独事業	業要	臨時・曜託	
ブ	経費区分	物件費	員	※所要時間	0

DO(実施)

						【単位:千円】
卅	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
事業費	予算額	845	760	638	47	56
賀	決算額	765	757	634		

	補助金等名称
Ī	
1	

	必無	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	凶悪な犯罪、問題行動の多様化、低年齢化の対策として、家庭や地域の教育力向上が必 須である。
	性	ある	根拠	青少年健全育成は社会全体の問題であるため、市が行う必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	主体事業	ある場合、当該事業の廃
CIL		ない	根拠	
CTECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事 事	管課 【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。
計価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	かるた大会については、H18から市かるた協会が自主的な運営を行っている。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため、これ以上は望めない。
	姓	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	定期的かつ継続して家庭教育についての啓発を行っていくことは、必要であり、向上の 余地はある。

・ 1 和2年度 方向性】 維持
地域や家庭の教育力向上の推進に向け、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取り組む。引き続き、家庭ふれあい事業を実施するとともった、青少年育成団体の支援・指導、関係団体との連携強化を行う。

不可能 【提案型市民主役事業実施】 年度 取組選択 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 不可能 不可能 不可能 不可能 不可能 実施状況 未実施 未実施 未実施 未実施 未実施

RI 青少年健全育成鯖江市民会議事業補助金

事業コート

									2001		
紁	基本施策	基本目標	基本抗	施策		実施施策					
総合戦略	体系	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯	青春のまち	生涯学	:習体制の充実					
戦											
阳台			<u>l</u>					<u>335</u>			
	部署名	生涯学習・スポーツ課		開始年月	0	終了年度	9999				
	目的	市民の総意を結集し、青少年の	健全育成や非行防	方止等の活	動推進を図る)。					
Р	概要	青少年育成等に関係する各種団	体の竪密な連携に	こより. 全	域あげての書	予少年育成を図	1り、青少年値	全音成の推進	に向け、家庭		
ILI	1,77	教育啓発機関紙(はぐくみ)の	発行を行う。			17 1 17% 22	17, 17, 16	- I H // / / I II / E	10/11/1/ 2/1/2		
Ā											
_											
(計画)											
쁻	法令										
	法令 根拠										
	実施	現在 補助金等交付									
	形態	補助金申請、事務補助、実績	責報告書の事務。								
		内容									
		1									
	活動指標										
		指標名	単位	年度	H28 (2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)		
	青少年の例	建全育成や、非行防止等の活動抗 大会等の開催(H30年度は県民力	推進を 回	目標値	1	1	1	1	1		
	施)	N云寺の開催(F130年度は県氏/	(云天	実績値	1	1	1				
			L			ı	<u>I</u>	ı			

成	果指標							
	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
青図	・少年の健全育成や、非行防止等の活動推進を る市民大会等の参加者数(H30年度は県民大	人	目標値	200	200	200	200	200
(会	会参加者数)		実績値	250	250	600		
計	<mark>+算</mark> 少子化の現状の中で、参加者数を維持 <mark>₹拠</mark>	•	達成率 (%)	125	125	300		
<u> </u>			実数値					
	•		ランク	Α	Α	Α		

タ	会計	一般会計	事	正規職員	0. 5
゙ヿ゙	事業タイプ	単独事業	業要	臨時•嘱託	
ブ	経費区分	補助費等	員	※所要時間	0

【単位:千円】

事	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)	1
業費	予算額	3, 150	3, 150	3, 150	3, 650	3,650	I
賀	決算額	3, 150	3, 150	3, 150			

補助金等名称

	果のでは、「は、」は、「は、」は、は、は、は、	本 本 日		ビブ	1 1 1 1 1	あり
スト削減】 以上に、コストを 余地はあります 源確保】 以上に、財源を 方法はあります	事業はないです	 似重複】 市の事務事業の 的や概要が類の 事業はないです	[合】 、県、または民[スと競合している いですか。	政関与】 政が実施すべき か。 	民等のニーズに りますか。
か。 ない 確保す	「か。	の中で、 以する事	ない	7 市 柴 1十	き事業ではい	は十分に ある
根拠	サラ 根拠	所管	根拠	主体事業	根拠	根拠
将来を担う青少年が、ふるさと鯖江を大切にし、愛まれている昨今、青少年健全育成鯖江市民会議の更難しい。 既に県の補助制度を活用して財源確保に努めており	· 在				青少年の健全育成や非行防止等の活動推進は生涯学 ある。	青少年の健全育成や非行防止等の活動推進は大きな に向けた取り組みが必要である。
[なる活動推進が必要であり、削減は		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。	習の一環として市が取り組む必要が	

ACTION

【令和元年度 取組み】

内容拡大

会員が問題意識を共有し、意識を向上させるために、特にいじめや犯罪につながるSNSやネット利用などの情報モラルをはじめ、学校現場や急激に変化する情報環境など、青少年に関わる問題について掌握していく。さに、迅速かつ柔軟に対応するための研修会等を開催しながら、市民会議全体はもとより会員がそれぞれの団体、地域で、青少年の健全育成に取り組むことができるよう情報共有と連携を図っていく。

【令和2年度 方向性】

維持

会員が問題意識を共有し、意識を向上させるために、特にいじめや犯罪につながるSNSやネット利用などの情報モラルをはじめ、学校現場や急激に変化する情報環境とていて掌握していく。さらなど、迅速かつ柔軟に対応するための研修会等を開催しながら、市民会議全体はもとより会員がそれぞれの団体、がら、市民会議全体はもとより会員がそれぞれの団体、背報共有と連携を図っていく。引き続き、青少年健全育情報共有と連携を図っていく。

【提案	型市民主役事	事業実施】		不可能	
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

少年警察協助員会事業補助金 事業コード 2036 基本施策 実施施策 基本目標 総合戦略 生涯学習体制の充実 若くて元気のまちの創造 生涯現役で生涯青春のまち <u>335</u> 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 目的 社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努め、世論の啓発により少年の健全育成を図る。 概要 少年警察協助員会への活動のための補助金 PJ4Z(盐 画 法令 根拠 実施 形態 現在補助金等交付 補助金申請、実績報告書のみの事務。 活動指標 指標名 単位 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 少年の非行防止と健全育成を目的とした啓発事 目標値 口 12 12 12 12 12 業の実施 実績値 22 17 15 成果指標 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 少年の非行防止と健全育成を目的とした行事等 の従事者数 20 20 20 20 20 DO(実施 実績値 28 32 28 達成率 140 160 140 計算 根拠 実数値 ランク Α Α Α 事正規職員 会計 ·般会計 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託

※所要時間

R1(2019)

45

24 【単位:千円】

R2(2020)

45

補助金等名称

経費区分

区分

予算額

決算額

補助費等

H28(2016)

45

45

H29(2017)

45

45

H30(2018)

45

	业	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	少年の非行防止と福祉の増進に努め、世論の啓発により少年の健全育成を図ることは市 民ニーズがある。
	性	ある	根拠	少年の非行防止と啓発活動を行うことは少年の健全育成に必要である為、市が補助金等 交付事業を行う必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
TECK(評	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業	ある場合、当該事業の統 の会は可能ですか
:(評価)		ない	根拠	•
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	啓発事業をより図るためにはコスト削減は難しい。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	市の単独事業のため、これ以上望めない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	少年の非行防止と福祉の増進の啓発をより行い、少年の健全育成を図る成果がある。

A C		
Ϊ́Ι	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
Ž	社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努め、市民への啓発を通して青少年の健全育成を行 令なっている少年警察協助員会の活動のための補助を行 和 う。 年度 取 組 み	社会奉仕の精神をもって、少年の非行防止と福祉の増進に努め、市民への啓発を通して青少年の健全育成を行なっている少年警察協助員会の活動のための補助を行う。 12 年度計画

【提案	型市民主役事	『業実施 】		不可能	
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2 (2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R1 事業名 親と子のふれあい事業 事業コード 2110 基本目標 基本施策 実施施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 生涯現役で生涯青春のまち 生涯学習体制の充実 <u>335</u> 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 2006 9999 目的 保育所(園)・幼稚園・小学生とその親を対象に、親と子の絆を深めるとともに、地域の教育力の向上を図る。 概要 地域や家庭の教育力向上の推進に向け、各公民館学級講座として、青少年育成協議会や子ども会等との連携により、親と子の PJKZ(盐 絆を深める事業を行う。 画 法令 根拠 実施 形態 現在 市直営 親子ふれあい事業の企画・運営。 活動指標 指標名 年度 H28 (2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 単位 親と子の絆を深める、学級・講座・イベント等 の開催 目標値 口 70 150 150 70 実績値 87 71 60 成果指標 指標名 単位 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 学級・講座・イベント等の延べ参加者数 6,000 6,000 6,000 6,000 6,000 DO(実施 実績値 7,069 6, 270 6, 158 達成率 少子化の現状の中で、参加者数を維持 117.8 102.6 104.5 計算 根拠 実数値 ランク Α Α Α 事正規職員 会計 ·般会計 0.1 タ 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 0.1

※所要時間

R1(2019)

164

R2(2020)

184

補助金等名称

経費区分

区分

予算額

決算額

物件費

H28(2016)

410

325

H29(2017)

360

240

H30(2018)

337

	必無	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 ある 【行政関与】	根拠	親と子の絆を深めるとともに、ふれあいを求める住民ニーズが増加している。
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	生涯学習の一環として、人間形成における幼少期の大切な事業なので、市が関与して推進していく必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
Ci		ない	根拠	
) エШOK(語	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事第	ある場合、当該事業の統 の会は可能ですか
:(評価)		ない	根拠	·
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	必要経費のみの予算執行で、コスト削減する余地が見当たらない。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 なし	根拠	受益者負担の徴収についても考えられるが、事業の趣旨にそぐわないため行わない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ない	根拠	対象、事業内容が限定されるので今以上に成果を向上させる余地が見当たらない。

	A C			
	i O	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持	
	Ž	地域や家庭の教育力向上の推進に向け、各公民館学級講座として、青少年育成協議会や子ども会等との連携により、親と子の絆を深める事業を行う。 和元年度 取組み	地域や家庭の教育力向上の推進に向け、各公民館学級 座として、青少年育成協議会や子ども会等との連携に り、親と子の絆を深める事業を行う。 令 和 2 年度 計画	溝よ

【提案	型市民主役事		不可能		
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R1 事業名 地域青年交流事業 事業コード 2111 基本施策 実施施策 基本目標 総合戦略 若くて元気のまちの創造 生涯学習体制の充実 生涯現役で生涯青春のまち <u>335</u> 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 2006 9999 目的 多くの青年が公民館に集うことにより、地域貢献につながり地域を活性化する。 地域における青年活動の活性化(地域青年交流事業)の推進に向け、各公民館青年学級講座を契機として、青年たちの相互理 解や地域理解を深め、地域の活性化につながる事業を行う。 概要 PJKZ(盐 画 法令 根拠 実施 形態 現在 市直営 地域の青年活動の活性化支援の為の事業の企画・運営。 活動指標 指標名 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 単位 青年層を対象とした生涯学習講座・学級・交流 会等の開催数 目標値 口 15 15 15 15 15 実績値 29 24 22. 成果指標 単位 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 講座・学級・交流会等の延べ参加者数 口 1,000 1,000 1,000 1,000 1,000 DO(実施 実績値 1, 190 820 730 達成率 119.0 82.0 73.0 計算 根拠 実数値 ランク Α В С 事正規職員 会計 ·般会計 0.1 タ 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 0.1

※所要時間

R1(2019)

304

____0 【単位:千円】

R2(2020)

288

補助金等名称

経費区分

区分

予算額

決算額

物件費

H28(2016)

445

245

H29(2017)

389

214

H30(2018)

373

	必要	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	地域貢献度の高い青年層の活動を活性化させるには市が全面的に支援する必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
CTECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事第	ある場合、当該事業の統 の会は可能ですか
価)		ない	根拠	·
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	必要経費のみの予算執行で、コストを削減する余地がない。
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	受益者負担の徴収についても考えられるが、事業の趣旨にそぐわない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ない	根拠	地道に事業を継続する以外ない。

4	A Ç		
l,	i O	【令和元年度 取組み】 維持	【令和2年度 方向性】 維持
	Ž	地域における青年活動の活性化に向け、各公民館青年学級講座を契機として、青年たちの相互理解や地域理解を令深め、地域の活性化につながる事業を行う。	地域における青年活動の活性化に向け、各公民館青年学級講座を契機として、青年たちの相互理解や地域理解を深め、地域の活性化につながる事業を行う。 令 和 2 年度 計画

【提案型市民主役事業実施】 不可能						
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

型は域における食育学習事業

2138 基本目標 基本施策 実施施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 生涯現役で生涯青春のまち 生涯学習体制の充実 <u>335</u> 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 2006 9999 目的 地域・公民館を拠点とした食育学習を、生涯学習の一環として積極的に取り組むことで、地域の教育力の向上を目指す。 地域・公民館を拠点とした食育学習を、生涯学習の一環として積極的に取り組むことで、地域の教育力の向上を図る。伝統料理、農業体験、講演会、親子料理教室等を開催する。 概要 P_AZ(計画) 法令 根拠 実施 形態 現在 市直営 地域における食育活動事業の企画・運営。 活動指標 指標名 H28(2016) H29 (2017) H30(2018) R1 (2019) R2(2020) 単位 年度 食育学習に係る、学級・講座・イベント等の開催 目標値 100 100 100 100 100 実績値 45 43 46

	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
	学級・講座・イベント等の延べ参加者数	人	目標値	3,000	3, 000	2, 500	2, 500	2, 500
B			実績値	2, 103	2, 039	1,844		
(計算 少子化の現状の中で、参加者数を維持 根拠	•	達成率 (%)	70. 1	68. 0	73. 8		
実施			実数値					
			ランク	С	С	С		

Þ	会計	一般会計	事	正規職員	0. 1
7	事業タイプ	単独事業	業要	臨時•嘱託	1. 25
ブ	経費区分	物件費	員	※所要時間	0
					【単位:千円】

		_				K
車	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
事業費	予算額	894	1, 179	793	597	568
賀	決算額	794	1, 179	512		

補助金等名称

事業コード

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	地域において食育の重要性に対する意識が増加傾向にあり、農業体験、料理教室へ参加したいというニーズが増加している。
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	生涯学習の一環として、市が地域の人々のに働きかけ、全市的に推進していく必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事業	ある場合、当該事業の廃
CI		ない	根拠	
CTECK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	事業	ある場合、当該事業の統 の会は可能ですか
価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	必要経費のみの予算執行でコストを削減する余地はない。
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	受益者負担の徴収についても考えられるが、事業の趣旨にそぐわない。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ない	根拠	現状の事業を継続する以外ない。

【提案	型市民主役事	不可能			
年度 取組選択	H28(2016) 不可能	H29(2017) 不可能	H30(2018) 不可能	R1(2019) 不可能	R2(2020) 不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

生涯スポーツ振興交付金事業 事業コード 2191 実施施策 基本目標 基本施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 子どもがいきいきと過ごすまち スポーツ環境の充実 324 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 9999 2006 目的 鯖江市スポーツ協会へ事業委託を行い、生涯スポーツの振興と競技力向上を図る。 鯖江市スポーツ協会に対して、市民体育大会、市民スポーツの日等各種事業の実施について、事業交付金として交付し、スポーツ協会による主体的な事業展開を図るとともに、生涯スポーツの振興、競技力向上を推進する。 概要 PLAN(計 画 法令根拠 民間等委託 (全部) 市民スポーツの日事業、村上市との交流事業、各種スポーツ大会事業、市民 内体育大会事業等にかかる事業交付金を交付し、スポーツ協会による主体的な 容事業展開を図る。 活動指標 指標名 単位 年度 H28 (2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 各種スポーツ大会開催数 大会数 目標値 30 30 30 実績値 48 43 30 成果指標 単位 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 各種スポーツ大会参加者数 10,000 10,000 10,000 10,000 4, 300 DO(実施 実績値 12,885 11, 406 13, 314 達成率 299.7 114. 1 133. 1 計算 根拠 実数値 ランク Α Α 事正規職員 会計 ·般会計 0.3 タ 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 0

※所要時間

R1(2019)

17, 250

0 【単位:千円】

R2(2020)

17, 400

補助金等名称

経費区分

区分

予算額

決算額

補助費等

H28(2016)

16, 750

16, 750

H29(2017)

16, 750

16, 750

H30(2018)

13,650

13,650

	必	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	各種大会等に多数の市民が参加している。
	必要性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	行政として目指している生涯スポーツ社会の実現に向けた取り組みとして関連性が高い。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事業	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
OTEOK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業	ある場合、当該事業の統 盛会は可能ですか
計価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ある	根拠	鯖江市スポーツ協会の今後の自立の進捗により、コスト削減の余地がある。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	参加料の徴収が困難なため
	II	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	企画、広報活動の充実

【提案型市民主役事業実施】						
年度 取組選択	H28(2016) 不可能	H29(2017) 不可能	H30(2018) 不可能	R1(2019) 不可能	R2(2020) 不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

放課後子ども教室推進事業 事業コード 2243 基本目標 基本施策 実施施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 子どもがいきいきと過ごすまち 学校教育環境の充実 <u>321</u> 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 2007 目的 全ての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、子どもの健全育成を図る。 概要 地域住民の参画を得て、子どもとともに勉強やスポーツなどに取り組み、安全・安心な居場所を整備する。 PLAZ(計画) 法令 根拠 現在 市直営 放課後子ども教室の企画・運営。 活動指標 指標名 H28(2016) H29(2017) 単位 年度 H30(2018) R1(2019) R2(2020) 運営委員会の開催 目標値 口 6 6 実績値 4 4 4 成果指標 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 公民館における居場所の開所日数(延べ) 700 700 700 DO(実施 実績値 694 672 680 1年間の開所日数 達成率 99.1 96.0 97. 1 計算 根拠 実数値 ランク Α Α Α 事正規職員 会計 ·般会計 0.1 事業タイプ 補助(県)事業 臨時•嘱託

※所要時間

R1(2019)

5,772

0 【単位:千円】

R2(2020)

6,373

補助金等名称

社会教育活動費等補助金(県)

経費区分

H28(2016)

5,533

5,083

H29(2017)

5,697

5, 369

H30(2018)

5, 788

5, 573

区分

予算額

決算額

		【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	保護者等が自宅に帰宅するまでの、放課後における安全・安心な子どもの居場所提供に 対するニーズがある。
	女性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	安全・安心な子どもの居場所を提供するには、管理運営に関して市が全面的に関与する 必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
Ci		ない	根拠	
 XO用工	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業	ある場合、当該事業の統 の会は可能ですか
(評価)		ない	根拠	•
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	必要経費のみの予算執行でコストを削減する余地が見当たらない。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 補助金等の活用	根拠	豊地区における放課後子どもクラブ応援事業(木・金曜日開催)をモデル的に新規に実施するので、現状以上の補助金の交付が見込める。
	性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	豊地区において放課後子どもクラブ応援事業(木・金曜日開催)を実施するので開所日 数の実績増加が期待できる。

A C					
Ϊ́	【令和元年度 取組み】	維持	ı	【令和2年度 方向性】	維持
Ž	地域のボランティアの参画 を整備するとともに、実施 令 和元年度 取組 み	を得て、安全・安心な居場所 内容の充実を図る。	令和2年度計画	地域のボランティアの参 を整備するとともに、実	画を得て、安全・安心な居場所 施内容の充実を図る。

【提案型市民主役事業実施】 不可能									
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)				
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能				
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施				

RI 公民館合宿通学事業

 事業コード

 2244

総	基本施策 体系	基本目標	基本施設	策		実施施策			
総合戦略	本本	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青	春のまち	生涯学習体	*制の充実			
戦略							22	E	
MI							33	<u>0</u>	
	部署名	生涯学習・スポーツ課		開始年度	2009	終了年度	9999		
	目的	様々な地域資源を活用して、放	課後や週末等におり	ける子どもの	活動支援や	生活体験をと	おした地域の)教育力の活性	化を図る。
P	概要	地域の公民館に宿泊しながら、 習慣の習得支援や地域住民との	親元を離れて共同生	上活を行い、	学校へ通う、	ことにより、 Lを図る	地域の人たち	っの協力により	簡単な生活
占		自良の自行文板で地域に氏との	文価を採めることも	31年、12月	秋月刀17円-	上で囚る。			
N									
計									
画)	法令 根拠								
	恨拠								
	実施 形態	現在 民間等委託 (一部)							
	NO NEX	地域住民による地区実行委員	会に業務を委託す	る。					
		内容							

	活動指標							
ľ	指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
	校長会への説明会議	囯	目標値	2	2	1	1	1
			実績値	1	1	1		
	学校への説明会議	囯	目標値	10	10	7	7	7
			実績値	7	7	7	·	

DO(実施)

成果指標							
指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
実施公民館数	館	目標値	10	10	7	7	7
		実績値	7	7	7		
計算 合宿通学事業を実施した公民館数 根拠		達成率 (%)	70	70	100		
		実数値					
		ランク	С	С	Α		

タ	会計	一般会計
1	事業タイプ	補助(県)事業
ブ	経費区分	物件費

事業要	正規職員	0. 25		
	臨時•嘱託	1. 7		
員	※所要時間	0		
		【単位:千円】		

H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 区分 予算額 1,706 1,523 1,643 1,386 1,386 決算額 1,204 1, 120 1,015

l	補助金等名称	
	補助金等名称 社会教育活動費等補助金(J	큰)

(評価対象事業) 令和元年度 事務事業評価_事務事業調書

	必要	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある		児童が家庭における基本的な生活習慣を習得することや協調性を学ぶ必要性に対す 民ニーズがある。		
	女性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	公民館を会場として提供することや、夜間管理など市が関与する必要がある。		
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃		
CTECK(評価		ない	根拠			
	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。		意課 【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。		
計価)		ない	根拠			
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	必要経費のみの予算執行で、コストを削減する余地が見当たらない。		
	有就	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。	根拠	教材費等以外の参加費の徴収。		
	効性	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	地区公民館を会場とし、地域住民の協力を得て、生活指導者として参加することによって、「地域の子どもは地域で育てる」という意識の醸成、地域の教育力を向上させることが出来る。		

ACTION

【令和元年度 取組み】

維持

H30に実施した合宿通学事業のアンケート結果や反省点等の情報共有を行い、実施していない地区において実施を促し、事業を継続する。また、地域、学校の協力のもと、公募や各種団体を通してより多くの地域ボランティアの参加を促す。さらに、これまでの地域の特色を活かした取り組みとともに、ふるさとを知り親しむ内容や子どもたちによる企画も取り入れていく。

推持
合宿通学事業のアンケート結果や反省点等の情報共有を行い、実施していない地区において実施を促し、事業を被続する。
令また、地域、学校の協力のもと、公募や各種団体を通してより多くの地域ボランティアの参加を促す。さらに、これまでの地域の特色を活かした取り組みとともに、ふるさとを知り親しむ内容や子どもたちによる企画も取り入れていく。

【提案型市民主役事業実施】 不可能										
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)					
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能					
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施					

幼児体操ふれあい委託事業 事業コード 2276 基本目標 基本施策 実施施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 生涯現役で生涯青春のまち 生涯スポーツの推進 <u>336</u> 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 2007 9999 目的 幼稚園・保育園児を対象に、運動の楽しさが体験できる環境づくりを行う。 概要 鯖江市体操協会へ委託し、市内幼稚園・保育園(12園)に運動游びの訪問指導(鉄棒・跳び箱・マット等)を実施する。 PLAZ(計画) 法令 根拠 民間等委託 (全部) 鯖江市体操協会へ業務委託し、市内幼稚園・保育園の訪問指導を行う。 活動指標 指標名 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1 (2019) 単位 年度 R2(2020) 巡回指導回数 目標値 回 155 160 152 155 実績値 154 163 178 成果指標 指標名 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 幼児ふれあい事業参加人数 2,400 4, 300 4, 300 4,300 4,300 DO(実施 実績値 4, 385 3, 783 3, 935 達成率 182.7 88.0 91.5 計算 根拠 実数値 ランク Α В В 事正規職員 0.08 会計 ·般会計 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託 0 経費区分 補助費等 ※所要時間

区分

予算額

決算額

H28(2016)

816

816

H29(2017)

816

816

H30(2018)

816

816

5 【単位:千円】

R2(2020)

855

補助金等名称

R1(2019)

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある 【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。	根拠根拠	指導員に限りがあり、すべてのニーズに応えられていない。 当市において体操振興には強い要望があり、また、幼児期において基礎的な運動を体験することがスポーツ全般の振興に効果的である。
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	主体事業	ある場合、当該事業の廃
CTWCK(評価)	効率・効果	ない	根拠	
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業	ある場合、当該事業の統 の会は可能ですか
価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	事業遂行に必要な経費である。
	有効	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。	根拠	受益者負担金の徴収
	姓	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	指導者育成、財源の確保

ACTION

【令和元年度 取組み】

維持

福井しあわせ元気国体での体操競技の盛り上がりを将来に繋げるべく、市内の保育所(園)・幼稚園に通う児童令を対象に、市体操協会に所属する体操指導者が、鉄棒・和マット・跳び箱等の運動遊びを通じて運動の楽しさを教元え、小・中学校に向けての基礎体力づくりや健康づくりを年度取組

【令和2年度 方向性】

事務改善

事務收書
市内の保育所(園)・幼稚園に通う児童を対象に、市体操協会に所属する体操指導者が、鉄棒・マット・跳び箱等の運動遊びを通じて運動造びを行なうとともにつけた基礎体力づくりや健康づくりを行なうとともに「体操のまち鯖江」を推進する。また、ニーズに対応するため、認定こども園を追加し、実施回数を増やす。

【提案	型市民主役事		可能		
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	実施

R1 事業名 光でつなぐ家族の絆事業 事業コード 2997 基本施策 実施施策 基本目標 総合戦略 若者が住みたくなるまちの創造 参加と協働による市民主役 市民主役事業の推進 <u>251</u> 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 2011 9999 青少年健全育成のための環境づくりとして、家庭や家族ふれあいの普及啓発活動等を行うことで次代を担うひとづくりを推進する。 目的 「地域や家庭の教育力向上」の推進に向け、親と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成事業の実施に取組む。市 民主役条例に基づき提案型市民主役事業として、光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション事業)を行う。 概要 PJKZ(盐 画 法令根拠 実施 形態 民間等委託 (全部) 市民主役事業提案団体が企画、運営。 活動指標 指標名 単位 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 広報誌、HP等でのPR回数 目標値 口 2 2 2 2 実績値 2 2 2 成果指標 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション事業)応募家族数 組 50 50 50 50 DO(実施 実績値 52 50 50 達成率 「家族ふれあい写真コンテスト」(目標値100点) 104 100 100 計算根拠 実数値 ランク Α Α Α 事正規職員 会計 ·般会計 タ 事業タイプ 単独事業 臨時•嘱託

※所要時間

R1(2019)

753

80 【単位:千円】

R2(2020)

753

補助金等名称

経費区分

区分

予算額

決算額

物件費

H28(2016)

715

715

H29(2017)

735

735

H30(2018)

820

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	根拠	家族ふれあい写真コンテスト・西山公園イルミネーション装飾事業は、恒常的に応募があり、市民のニーズは十分にあると考えられる。
	性	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	青少年健全育成のための環境づくりは、行政が関与し推進を図る必要がある。
		【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。	事第	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
OTEOK(評価)	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業	ある場合、当該事業の統 の会は可能ですか
価)		ない	根拠	·
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	今後さらに内容の充実を図るため、コスト削減は困難である。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 なし	根拠	国や県からの補助金、交付金はない。
	II	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	他団体との連携による事業の発展や応募者数を増やすためのテーマを検討することにより、事業内容の充実を図ることが出来る。

【令和元年度 取組み】 維持 【令和2年度 方向性】 維持 提案型市民主役事業で実施している「家族のふれあい光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション装飾)事 令業(H30~32複数年提案採択事業)」等の実施により、 和規と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成に取り組む。 年度 取組み (1令和2年度 方向性】 維持 提案型市民主役事業で実施している「家族のふれあい光でつなぐ家族の絆(西山公園イルミネーション装飾)事 業(H30~32複数年提案採択事業)」等の実施により、 和規と子の絆を深め、鯖江の未来を担う子どもたちの育成に取り組む。 2年度 取組み (こ取り組む。

【提案型市民主役事業実施】 可能										
年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)					
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能					
実施状況	実施	実施	実施	実施	実施					

RI 事業名 障がい者向けのスポーツ振興事業

事業コード 3085

松	基本施策	基本目標	基本施策	実施施策]
総合戦略	体系	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実	1
戦					
略					<u>324</u>
	部署名	生涯学習・スポーツ課	開始年度	2012 終了年度 9999	
	目的	障がいのある人の健康・体力・ を支援し、高齢者・児童も含め	生きがいづくりに向け、身近なり た社会全体のノーマライゼーショ	ὑ域で楽しくスポーツに参加でき ιンを構築する。	:、障がい者の自立と社会参加
田型)ストロ		障害者も健常者とともに、スポ 広げていく。	一ツを通じて心身の健康や生きだ	いを共有できるよう、機会の携	供を行い、自立と社会参加を
I)	法令 根拠				
	実施 形態	現在 その他 実績のある団体や経験者等か見交換会を開催し、実施可能 る。	^らそのノウハウを学ぶための研 €な計画のもとに障害者スポーツ	修会あるいは意 教室を開催す	

活動指標							
指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
障がい者用運動器具購入数	個	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1	1		
教室、研修会等の実施回数	囯	目標値			2	2	2
		実績値			1		

ı	ŏ
	(実施)

成果指標							
指標名	単位	年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)
利用回数(総合体育館等)	囯	目標値	5	5			
		実績値	4	4			
計算根拠		達成率 (%)	80	80			
		実数値					
教室、研修会等の参加人数	人	目標値			20	20	20
		実績値			65		
計算根拠	•	達成率 (%)			325		
		実数値					
	•	ランク	В	В	Α		

Q	会計	一般会計	事	正規職員	0.01
7	事業タイプ	単独事業	業要	臨時•嘱託	
ブ	経費区分	物件費	要員	※所要時間	0

【単位:千円】

事	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)	補助金等名称
学業費	予算額	100	50	550	300	0	
負	決算額	93	46	13			

	必要	【ニーズ】 住民等のニーズは十分にありますか。 ある 【行政関与】	根拠	
		すか。 はい	根拠	平成30年の福井国体後に開催される全国障害者スポーツ大会に向け、今後の障がい者スポーツ振興に大いに効果がある。
		【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	事	ある場合、当該事業の廃
CH		ない	根拠	
は) スロヨエの	効率·効果	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。	所管 事業	ある場合、当該事業の統
:(評価)		ない	根拠	
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ない	根拠	障がい者が自主的かつ積極的にスポーツに参画したいというニーズが高まっており、それに伴う環境整備も求められている。
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保する方法はありますか。 補助金等の活用	根拠	補助金やスポーツくじ振興助成金等の活用。
	姓	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 ある	根拠	平成30年に開催される福井しあわせ元気大会成功への機運を高め、障がい者団体等のニーズを踏まえ、効果的な投資を行う。

【提案型市民主役事業実施】 可能										
年度 取組選択	H28(2016) 不可能	H29(2017) 不可能	H30(2018) 可能	R1(2019)	R2 (2020)					
実施状況	未実施	未実施	未実施	可能 未実施	可能 未実施					
大心へん	/\ / //IE	八人 旭	/N /X /III	/N // /////////////////////////////////	八天旭					

RI 事業名 | 東京オリンピック事前合宿準備事業

3479 実施施策 基本目標 基本施策 総合戦略 若くて元気のまちの創造 子どもがいきいきと過ごすまち スポーツ環境の充実 324 部署名 開始年度 終了年度 生涯学習・スポーツ課 2017 2019 体操の世界大会を2度開催した経験を生かし、海外代表チームの東京オリンピック事前キャンプを鯖江市に誘致することにより、「体操のまち鯖江」を国内外に広くPRし、市のイメージアップを図るとともに、市民のふるさとへの誇り・スポーツ振興意識の高揚につなげる。 目的 「鯖江市2020年東京オリンピック体操事前合宿誘致推進委員会」による誘致活動、関係競技団体等との連絡調整、諸会議の開催その他の誘致推進事業に伴う費用の一部を負担する。 概要 PLAN (計 画 法令 根拠 実施 形態 現在 補助金等交付 官民共同による実行委員会方式 活動指標 H28(2016) R1(2019) 指標名 単位 年度 H29(2017) H30(2018) R2(2020) サンドーム福井にて福井しあわせ元気国体の体 操競技が開催される期間、「体操のまち鯖江」 をPRする展示ブースを設置する。 目標値 1 実績値 指標名 年度 H28(2016) H29(2017) H30(2018) R1(2019) R2(2020) 中国体操チームからの視察団の受入 口 目標値 DO(実施 実績値 達成率 100 計算 根拠 実数値 目標値 福井県体操ジュニア代表選手団北京派遣交流強 回 1 実績値 達成率 (%) 計算根拠 実数値

タ	会計	一般会計		事	正規職員	0.02
Ź,	事業タイプ	その他		業要	臨時•嘱託	
ブ	経費区分	補助費等	L	員	※所要時間	0

【単位:千円】

Α

車	区分	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1 (2019)	R2(2020)	補助金等名称
業	予算額		500	1, 700	800	0	
負	決算額		500	1, 700			

ランク

事業コード

	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 ある	+8	995年世界体操競技選手権大会鯖江大会の開催に始まり、これまで「体操のまち鯖江」 は市民に深く定着しており、本事業の推進にも地域活性化・国際交流・経済振興の観点 いら期待の声が高い。		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 はい	根拠	本事業は東京オリパラのホストタウン事業として登録して≯している。地域活性化・国際交流・経済振興の観点から、行 ネートして実施すべきものである。	3り、行政が交流計画も策定	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサービスと競合している事業はないですか。	事	ある場	能性】 合、当該事業の廃 能ですか。	
CH		ない	根拠			
CTECK(評価		百円で似安が規以りる事			可能性】 合、当該事業の統 可能ですか。 	
評						
三		ない	根拠			
		【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 ある	根拠			
	有	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法はありますか。 補助金等の活用	根拠	①ホストタウン登録に伴う特別交付税措置の活用 ②オリンピック東京大会事前キャンプ開催事業に伴う県補助	力制度(新設要望中)の活用	
	姓	【成果向上】 今以上に、成果を向上させる余地はありますか。 ある	根拠			

ACTION

【令和元年度 取組み】

維持

昨年度10月の事前合宿開催覚書締結、本年度7月の男子 ジュニア代表選手団鯖江合宿開催、というように事前合 宿受入れに向けた環境整備と気運醸成に努めている。 この流れを加速し、来年度は、事前合宿受入実施計画の 作成・中国体操協会との合意締結といった具体的手続き を進めるとともに、事前合宿開催周知のための啓発事業 を展開する。 また、ジュニア交流の一環として、来年度は、本県ジュニア選手団を中心とする合宿訪中団を組織・派遣し、スポーツ・文化交流を促進する。

【令和2年度 方向性】

終了

令和元年度福井県体操ジュニア代表選手団北京派遣交流 強化合宿を実施し終了とする。

【提案型市民主役事業実施】

不可能

令和2年度計画

年度	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R1(2019)	R2(2020)			
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能			
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施			